

平成29年度内閣府青年国際交流事業募集概要

事業名	国際青年育成交流事業	日本・中国青年親善交流事業	日本・韓国青年親善交流事業	「東南アジア青年の船」事業	次世代グローバルリーダー事業「シップ・フォー・ワールド・ユース・リーダーズ」	地域課題対応人材育成事業「地域コアリーダープログラム」	
訪問国	ドミニカ共和国 エストニア ミャンマー	中国	韓国	カンボジア・インドネシア・ラオス*・マレーシア・タイ 〔ASEAN10か国の青年約280人と共に船内などで共同生活をしながら各国を訪問〕 *代表団のみ派遣	インド・スリランカ 〔世界10か国の外国青年約120人と共に船内で共同生活をしながら各国を訪問〕	ドイツ（高齢者関連活動） ニュージーランド（障害者関連活動） オーストリア（青少年関連活動）	
実施期間	事前研修	7月4日～9日	調整中	7月4日～9日	8月6日～11日	9月8日～13日	6月30日～7月2日
	出発前研修	9月7日～8日	調整中	9月11日～12日	10月20日～23日	平成30年1月20日～21日	10月6日～7日
	事業期間	9月9日～26日 (18日間)	調整中 (12日間)	9月13日～27日 (15日間)	《日本国内プログラム》 10月24日～11月1日 (9日間) 《船内・訪問国プログラム》 11月2日～12月12日 (41日間)	《陸上研修》 1月22日～28日 (7日間) 《船上研修》 1月29日～3月3日 (34日間)	10月8日～17日 (10日間)
	帰国後研修	9月27日～10月1日	調整中	9月28日～29日	12月13日～14日	3月2日～3日	10月18日～19日
募集人員	各国14人(計42人)	25人	25人	39人	120人	各国8人(計24人)	
資格要件等	年齢 (H29.4.1現在)	18歳以上30歳以下(昭和61年4月2日～平成11年4月1日生まれ)				23歳以上40歳以下(昭和51年4月2日～平成6年4月1日生まれ)	
	語学力など	交流活動を円滑に行える英語力を有すること。 ※ただし、訪問国の公用語による会話能力がある場合は、選考にその点を考慮する。	訪問国の公用語による簡単な日常会話能力があれば望ましい。	交流活動を円滑に行える英語力を有すること。		・高齢者関連、障害者関連または青少年関連の社会活動経験を原則3年以上有すること。 ・英語による簡単な日常会話能力があれば望ましい。	
	事後活動	帰国後も事後活動組織に入会し、国際交流活動、青少年活動等の社会活動を活発に行うことができること。					
	その他	・日本国籍を有すること。 ・内閣府の行う青年国際交流事業にかつて参加したことのある者は応募できない。ただし、地域課題対応人材育成事業「地域コアリーダープログラム」への応募はこの限りではない。 ・事前、事後研修を含む研修の全日程に参加できること。 ・原則として、応募時点の住民票住所の属する都道府県に応募すること。					
経費	参加費	17万円程度	10万円程度	8万円程度	30万円程度	30万円程度※	10万円程度
	その他	日本青年国際交流機構(内閣府の青年国際交流事業に参加した青年等が自主的に組織している事後活動組織)の入会金として3万円					
応募受付期間	平成29年2月13日(月)～3月24日(金) 必着						
応募時提出書類	参加申込書、作文、健康診断書				参加申込書 作文 健康診断書 推薦書(任意)	参加申込書 作文 健康診断書 所属団体による推薦書	
選考	中間選考	書類審査、電話面接【3月29日(水)(予定)】					書類審査のみ
	第2次選考	5月27日	5月21日	5月28日	6月17日、18日もしくは 6月24日	5月19日または20日	
	最終選考	会場 内閣府(中央合同庁舎第8号館 東京都千代田区永田町1-6-1)					内閣府または大阪 内閣府
最終選考	第2次選考合格者を対象に事前研修を実施し、その結果を踏まえて最終的な参加者を決定する。						
応募先および お問合せ窓口	〒910-0004 福井市宝永3丁目1-1 福井県国際交流会館内旅券室 福井県 産業労働部 国際経済課 旅券グループ TEL 0776-28-8820 FAX 0776-28-8828						

※ 上記事業概要及び応募要領の内容は、平成29年2月時点の予定です。訪問国、日程等については、今後変更になることがあるので、最新の情報は、内閣府ホームページにて適宜ご確認ください。